

志賀原子力発電所 1号機 炉心シュラウドの点検終了について

平成15年8月14日
北陸電力株式会社

当社は、今回の定期検査において、炉心シュラウド 周溶接線全 12本の点検を実施していましたが、昨日（8月13日）全ての点検が終了し、ひびは認められませんでした。

引き続き、入念に定期検査を実施してまいります。

以上

炉心シュラウド

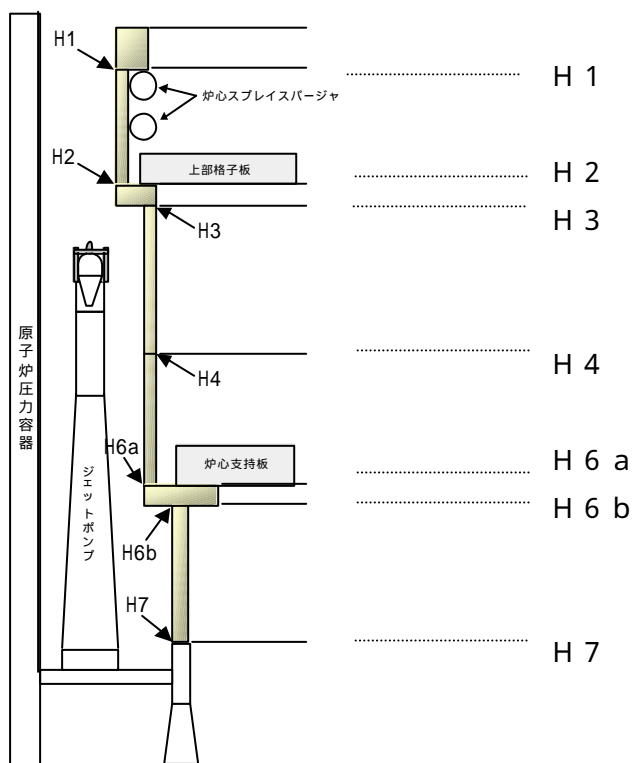
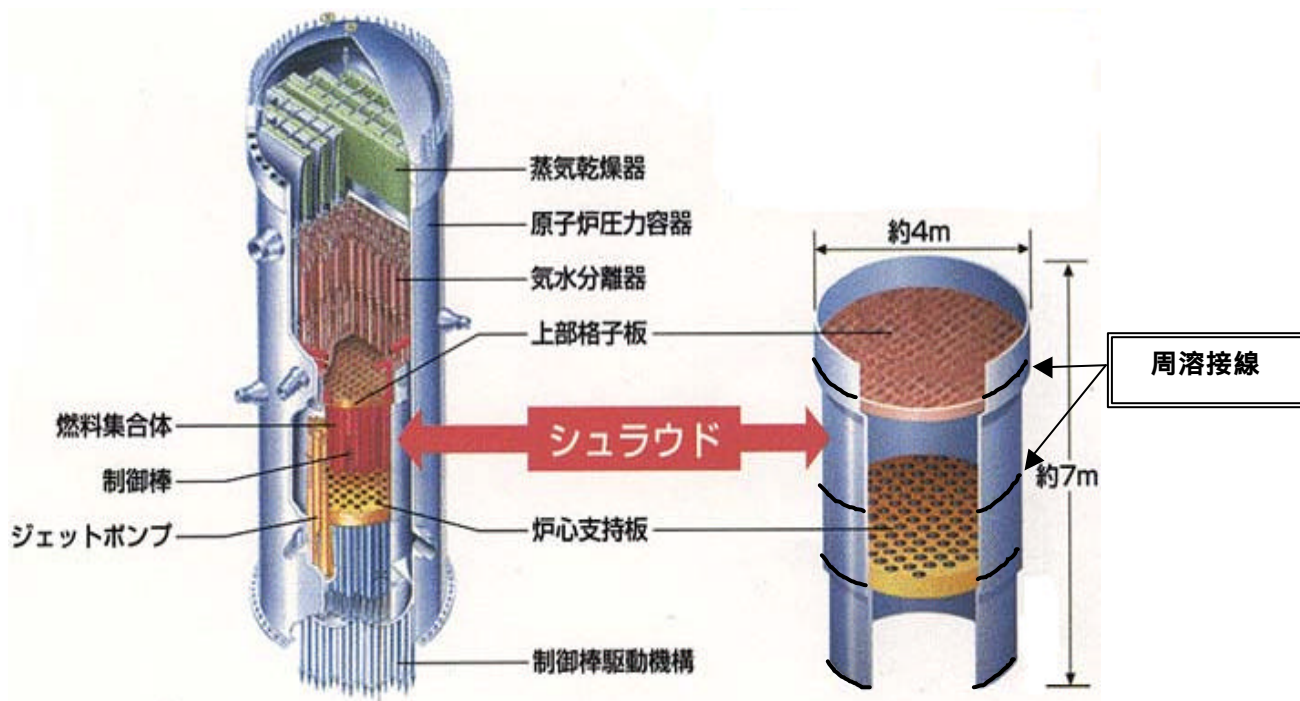
原子炉压力容器内に燃料集合体（炉心）を囲むように設置されている円筒状のステンレス製構造物であり、原子炉内の冷却水の流れを分離する仕切板の役割をするもの。

添付

炉心シュラウド周溶接線の点検結果

点検期間

- ・ 5月 4日～5月12日：7箇所
- ・ 7月25日～8月13日：5箇所



点検部位	点検結果	
	外側	内側
H 1		
H 2		-
H 3		
H 4		
H 6 a		-
H 6 b		
H 7		

: ひびは認められなかった
 - : 炉内構造物等により点検不可能な箇所
 : 応力腐食割れの予防保全対策としてウォータージェットピーニングを実施

炉心シュラウド周溶接線の点検結果